

幼稚園・認可外保育施設等に通う予定の方へ

問合先／こども未来課 ☎42-8726
fax42-8731 kodomo@city.kasai.lg.jp

令和3年4月以降に右のサービスを利用する3～5歳児、住民税非課税世帯の0～2歳児が施設等利用給付の対象になります。施設等利用給付認定の申請をしてください（市外にお住まいの方は、居住する市町村に申請してください）。※②③のサービスは保育の必要性の認定が必要です。

No	主な対象サービス	内容
①	幼稚園（新制度移行園を除く）	25,700円／月を上限に支給 （国立幼稚園は上限8,700円／月）
	② 幼稚園の預かり保育事業	11,300円／月を上限に支給
③	認可外保育施設等	3～5歳児 37,000円／月を上限に支給 0～2歳児 42,000円／月を上限に支給

※③：県に届出している施設に限る（市内該当施設：みつばち保育園、さるびあ保育園、医療福祉センターさずな）。認可外保育施設のほか、保育所等の一時預かり事業、病児・病後児保育事業、ファミリーサポートセンター事業の利用を含む。

■申請の受付について

●**受付期間**／3月10日（水）～3月26日（金）

※年度途中からの利用は、利用開始前月の20日までに申請してください。

●**受付場所**／こども未来課（議会棟1階）

●**必要なもの**

<①を利用の方>

子育てのための施設等利用給付認定申請書、本人確認書類（個人番号カード等）



<②③を利用の方>

子育てのための施設等利用給付認定申請書、勤務証明書兼保育を必要とする状況確認書等、保育所等利用申し込み等の不実施にかかる理由書（③利用の方のみ）、本人確認書類（個人番号カード等）

●**注意事項**

・申請書類は、市ホームページ、こども未来課で配布しています。

・市外の施設、事業所を利用される場合でも、加西市で認定を行います。

不育症治療費助成の申請はお済みですか？

問合先／健康課（健康福祉会館内）☎42-8723
fax42-7521 kenko@city.kasai.lg.jp

不育症（2回以上の流産や死産など）の検査・治療を受けられたご夫婦に対して、経済的負担を軽減するため、治療費を助成しています。

●**対象**／①～③の全てを満たす方

①加西市に住所を有し、法律上婚姻をしている夫婦

②検査または治療開始時の妻の年齢が43歳未満

※令和2年度のみ新型コロナウイルスの感染防止のため治療を延期したものに限り、妻の年齢を44歳未満とします。

③夫婦の前年所得額が730万円未満

●**助成額**／上限15万円

●**対象経費**／医療機関で受けた医療保険が適用されない不育症の検査・治療の費用（加西市に住所を有する期間分）

●**申請方法**／①～④を健康課へ持参または郵送して下さい。

①不育症治療費助成事業申請書

②不育症治療費助成事業受診等証明書と薬局用の同証明書

③医療機関が発行する領収書

④夫婦の所得を証明する書類（所得証明書など）

※①②の様式は、市ホームページでもダウンロード可能

※郵送の場合は本人確認書類（免許書、マイナンバーカード等の写し）が必要

●**申請期限**／3月31日（水）まで

※令和2年4月～令和3年3月までの治療費が対象です。

※年度をまたぐ治療についてはご相談下さい。

広告

広告

図書館のイベント・映画会を開催

問合せ先／図書館 ☎42-3722
fax45-3133 tosho@city.kasai.lg.jp

としょかん映画会「マチネの終わりに」

東京、パリ、ニューヨークを舞台に音楽家とジャーナリストの愛の物語を描いた芥川賞作家・平野啓一郎の同名ベストセラー小説を福山雅治、石田ゆり子主演で映画化。
※図書館カードをお持ちの方限定です。お持ちでない方は当日までに図書館で発行手続きをお願いします。

- 日時／3月22日(月)、23日(火)、24日(水)、25日(木)
13:30～16:55 (13:00 開場)
- 場所／アスティアかさい 3F 多目的ホール
- 定員／各日先着 40名 (無料) ※要予約



マチネの終わりに



●えほんのひろば

～初めての方もお気軽にどうぞ～

日時：3/11、18(土) 11:00～約20分

対象：0歳～(乳幼児向け)

定員：先着6組(要予約)

テーマ：「はるがきたよ」(春に読みたい絵本)

●おはなしひろば～もうすぐ春のまき～

パネルシアター『ねこのおいしゃさん』や手遊び・絵本の読み聞かせもあるよ。お楽しみに！

日時：3/14(日) 10:30～40分程度

場所：図書館おはなしの部屋

定員：先着10名(どなたでも参加できます)

●3月の館内作品展示

オープンギャラリー

「元気の喜び(漢字と書)」

図書館からのお願い

図書館に来館の際は、必ずマスクの着用、検温、入り口での手指消毒をお願いします。



図書・雑誌の貸出・返却はセルフサービスとなります

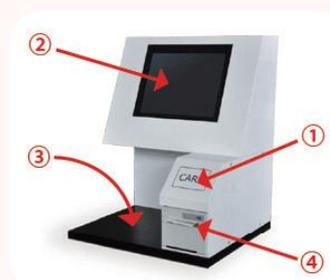
図書館の貸出・返却カウンターに自動貸出機2台、自動返却機1台を設置しました。

自動貸出機は、最近スーパー等でも増えているセルフレジのようなもので、利用者自らが簡単に貸出処理を行うことができます。自動返却機も借りた本をカウンターの専用ポストに入れるだけで返却処理が完了します。

利用者、図書館職員の間で非接触での貸出・返却ができ、ソーシャルディスタンス(社会的距離)を充分保つことによりウイルス等の感染リスクの低減を図ります。また、利用者自ら貸出・返却を行うことで、プライバシー保護も実現することから、従来よりも気軽に本を借りることができます。

※CD・DVD等のAV資料は従来通り、貸出・返却カウンターでの取り扱いとなります。

※機器導入に伴い、従前の図書館バッグ貸出サービスは終了します。



自動貸出機イメージ

■簡単な貸出処理の流れ

- ①図書館カードのバーコードを読取り面にかざしてください
 - ②タッチパネルに借りたい冊数を入力してください。
 - ③所定の位置に借りたい図書を置いてください。1度に読み取ります。
 - ④貸出レシートを発行します。
- 以上、簡単に貸出処理が完了します。

広告

広告